

表10 主観的な健康評価と医学的データによる健康評価の関連

		主観的な健康評価 (15.0±3.34)				
		I 悪い 7~10	II やや悪い 11~14	III まあ良い 15~17	IV 良い 18~20	
医学的 データ による	I 悪い	1	7	4	2	14 (13.2)
	II やや悪い	<健康不良群>		<主観評価優位群>		40 (37.8)
	III まあ良い	5	6	11	13	35 (33.0)
	IV 良い	<医学的評価優位群>		<健康良好群>		17 (16.0)
		15 (14.2)	28 (26.4)	34 (32.0)	29 (27.4)	106 (100.0)

- 注1) χ^2 testでは, $\chi^2=12.28, df=9, N.S.$ であった.
 また, Kendallの順位相関係数 $\tau=0.149, 0.10 > 2p > 0.05$ であった.
 注2) IからIV群の評価は相対的な評価である. またその下の数字は合成得点を表わす.
 なお医学的データの合成得点を計算できないものが14人いた.
 健康良好群 35人 (33.0%) 主観評価優位群 28人 (26.4%)
 医学的評価優位群 17人 (16.0%) 健康不良群 26人 (24.6%)
 注3) 医学的データによる健康評価のランクづけ

医学的データの 合計得点 (13.8±1.91)	医学的データの評価「1」の数 (表9の2)			
	0	1	2	3~4
8~11			2	9
12~13		12	21	3
14~17	17	35	7	↑ I
	↑ IV	↑ III	↑ II	